

2025年度

授業シラバス

准看護学科

Kinsyukai Nursing College



学校法人阪和学園 錦秀会看護専門学校

准看護学科 2025 年度シラバス 目次

2 年生

〈基礎分野〉

人間と情報	1
人間と運動	2

〈専門基礎分野〉

公衆衛生	3
社会福祉	4

〈専門分野〉

基礎看護技術Ⅴ	5
基礎看護技術Ⅵ	6

臨床看護概論Ⅰ	7
臨床看護概論Ⅱ	8
臨床看護概論Ⅲ	9

成人看護方法論Ⅱ	10
成人看護方法論Ⅲ	11

老年看護方法論Ⅰ	12
老年看護方法論Ⅱ	13

母性看護方法論	14
---------	----

小児看護方法論	15
---------	----

精神看護概論	16
精神看護方法論	17

別表2 看護高等課程(准看護学科) 授業科目及び時間数

分野	授業科目		時間数	年次		
				1年	2年	
基礎分野	論理的思考	人間の心理	15	15		
		論理的思考	10	10		
		人間と情報	10		10	
	人間の生活・社会	人間と運動	10		10	
		地域社会と文化	10	10		
		人間と音楽	15	15		
	小計			70	50	20
専門基礎分野	人体の仕組みと働き	人体の仕組みと働きⅠ	60	60		
		人体の仕組みと働きⅡ	45	45		
	栄養	栄養Ⅰ	20	20		
		栄養Ⅱ	15	15		
	薬理	薬理Ⅰ	55	55		
		薬理Ⅱ	15	15		
	疾病の成り立ち	微生物	35	35		
		疾病の成り立ちⅠ	35	35		
		疾病の成り立ちⅡ	35	35		
	保健医療と福祉の仕組み	公衆衛生	10		10	
		社会福祉	10		10	
看護と法律	法と倫理	15	15			
小計			350	330	20	
専門分野	基礎看護	看護概論Ⅰ	35	35		
		看護概論Ⅱ	35	35		
		基礎看護技術Ⅰ(コミュニケーション・観察記録報告・安全)	45	45		
		基礎看護技術Ⅱ(環境整備・感染予防)	30	30		
		基礎看護技術Ⅲ(活動・バイタルサイン・身体計測)	45	45		
		基礎看護技術Ⅳ(清潔・衣生活・食生活・排泄)	60	60		
		基礎看護技術Ⅴ(診療補助技術・処置)	45		45	
		基礎看護技術Ⅵ(検査)	20		20	
		臨床看護概論Ⅰ(経過別看護・周手術期看護)	30		30	
		臨床看護概論Ⅱ(症状別・治療・処置別)	30		30	
		臨床看護概論Ⅲ(場における看護)	10		10	
	小計			385	250	135
	成人看護	成人看護概論	15	15		
		成人看護方法論Ⅰ(呼吸器・循環器・血液造血器・内分泌代謝・免疫疾患の看護)	45	45		
		成人看護方法論Ⅱ(消化器・感覚器・腎泌尿器疾患患者の看護、放射線療法と看護)	30		30	
		成人看護方法論Ⅲ(脳神経・運動器疾患患者の看護、リハビリテーション看護)	30		30	
		小計			120	60
	老年看護	老年看護概論	30	30		
		老年看護方法論Ⅰ(高齢者の病態・治療・看護・地域包括ケアシステム)	30		30	
		老年看護方法論Ⅱ(高齢者看護の実際、自立に向けた援助)	30		30	
	小計			90	30	60
	母子看護	母性看護概論	15	15		
		母性看護方法論	20		20	
		小児看護概論	15	15		
		小児看護方法論	20		20	
	小計			70	30	40
	精神看護	精神看護概論	30		30	
		精神看護方法論	40		40	
	小計			70	0	70
	臨地実習	基礎看護	基礎看護実習Ⅰ	30	30	
			基礎看護実習Ⅱ	90	90	
			基礎看護実習Ⅲ	90	90	
		成人看護・老年看護	成人老年看護実習Ⅰ(急性期)	90		90
			成人老年看護実習Ⅱ(回復期)	90		90
			成人老年看護実習Ⅲ(慢性期・終末期)	115		115
			成人老年看護実習Ⅳ(高齢者施設)	90		90
		母子看護	母子看護実習	70		70
		精神看護	精神看護実習	70		70
	小計			735	210	525
合計			1890	960	930	

基礎分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
人間と情報		10 時間	宮本 孝志	2 年次
【授業の概要および目標】 コンピュータや通信ネットワークの進展が著しい現代において、あらゆる分野で情報技術・通信技術が活用されている。ここでは、高度情報化社会の中で、情報資源を効率的に活用するための知識や技術を学ぶ。				
授業計画		授業内容		
回	時間			
1	2	情報の特性と意義、情報リテラシーとは		
2	2	情報収集の方法と処理方法		
3	2	社会ネットワーク分析、ソーシャルメディア		
4	2	A I による人の意思決定の支援		
5	2	終講試験／まとめ		
【テキスト・参考図書】 配布資料				
【評価の方法】 課題レポート				
【備考】				

基礎分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
人間と運動		10 時間	西野 輝美	2 年次
【授業の概要および目標】 運動はカロリー消費に効果的である。慢性的な運動不足は血行を悪くし、生活習慣病のリスクも高まる。運動には筋肉を動かして血行を促進するほか、ストレス解消の効果もある。また、心の健康に不可欠と言える。このような、運動が人間に与える影響を理解し日常生活に運動を積極的に取り入れ、継続する方法を学習する。				
授業計画		授 業 内 容		
回	時間			
1	2	【実技】生活の中に運動を取り入れ継続するにはどうすればよいかを考える		
2	2	【実技】自身の身体を知るためのストレッチ・筋力チェック		
3	2	【実技】筋力トレーニングの方法		
4	2	【実技】ダンスを通して日々の運動時間の確保・楽しさ・グループで学び合う姿勢・チームワーク・努力・達成感を学ぶ		
5	2	【実技】実技試験		
【テキスト・参考図書】				
【評価の方法】 実技試験				
【備考】 動きやすい服装で参加すること。運動靴・水分補給のための水など・タオルを持参すること。				

専門基礎分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
公衆衛生		10 時間	野村 佳香	2 年次
【授業の概要および目標】 公衆衛生の理念と目的、集団における健康問題に関する予防医学、社会医学の役割と実際について学ぶ。公衆衛生の歴史を振り返りながら、疾病予防、健康の保持増進、健康管理、産業看護、環境保健などの諸問題から環境と生活の健康を考え、衛生的な環境づくりについて理解する。				
授業計画		授 業 内 容		
回	時間			
1	2	公衆衛生の課題、人口問題と出生・死亡、環境汚染と公害		
2	2	栄養と健康・感染症とその予防、母子保健・学校保健		
3	2	産業保健・精神保健、成人保健・高齢者保健		
4	2	地域保健・医療制度		
5	2	終講試験／まとめ		
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 4 保健医療福祉のしくみ				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門基礎分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
社会福祉		10 時間	金尾 久美	2 年次
【授業の概要および目標】 あらゆる発達段階の人々の最低生活を支える社会保障制度と法制度及び障害や要介護高齢者など社会的援護を要する人たちの自立に向けて生活支援を行う社会福祉施策について学習する。				
授業計画		授 業 内 容		
回	時間			
1	2	社会保障のしくみ		
2	2	社会保険制度・社会福祉		
3	2	生活保護		
4	2	高齢者福祉、母子福祉、障がい者福祉		
5	2	終講試験／まとめ		
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 4 保健医療福祉のしくみ				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
基礎看護技術Ⅴ (診療補助技術・処置)		45 時間	本村 美穂	2 年次
【授業の概要および目標】				
診療援助技術として、与薬の技術、創傷管理技術について学ぶ。看護技術の科学的根拠と正確な方法を理解して実施できる能力を身につける。				
授業計画		授業内容	担当	
回	時間			
1	2	診療の意義・診療における看護師の役割・診察の補助	本村	
2	2	栄養補給法とその目的・栄養補給法の基礎知識		
3	2	栄養補給法の援助・中心静脈栄養法の援助		
4	2	与薬とその目的・与薬の基礎知識		
5	2	与薬の援助(注射を除く)経口与薬		
6	2	与薬の援助(注射を除く)坐薬～吸入薬		
7	2	注射法による与薬 注射法に関する基礎知識～筋肉内注射		
8	2	注射法による与薬 静脈内注射・持続点滴内注射		
9	2	輸血法・まとめ		
10	2	演習 与薬		
11	2			
12	2	腎臓のしくみ・働き 排尿のしくみ 導尿	本村	
13	2	消化器の構造と働き 浣腸		
14	2	スーマケア		
15	2	電法		
16	2	呼吸器の構造と働き 吸入		
17	2	吸引		
18	2	褥瘡の予防		
19	2	創傷管理と包帯法 洗浄		
20	2	演習 導尿		
21	2			
22	2			
23	1	終講試験	本村	
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 6				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
基礎看護技術Ⅵ (検査)		20 時間	田中 奈絵子	2 年次
【授業の概要および目標】 患者が安全・安楽に検査を受けられるよう、検査に伴う援助の意義を理解し、検査に必要な基本的知識、援助技術の方法と看護を学習する。				
授業計画		授 業 内 容		
回	時間			
1	2	検査とその目的		
2	2	検査における看護師の役割		
3	2	検査の基礎知識		
4	2	検体の基礎知識		
5	2	検体の採取		
6	2	採血・穿刺の補助・洗浄・洗浄		
7	2	微生物学的検査/病理学的検査/生体検査		
8	2	臨床現場即時検査		
9	2	輸血と血液・造血器疾患に関する検査		
10	2	終講試験/まとめ		
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 6				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
臨床看護概論Ⅰ (経過別看護・周手術期看護)		30 時間	本村 美穂	2 年次
【授業の概要および目標】				
医療において臨床とは、医療を求める人に対して医療行為を行う場である。臨床看護概論Ⅰは、臨床看護の場、対象(家族も含む)、健康状態の経過からみた特徴と看護及び周手術期看護について学習する。				
授業計画		授 業 内 容	担当	
回	時間			
1	2	急性期の概念、急性期にある患者の看護	本村	
2	2	回復期の概念、回復期にある患者の看護		
3	2	慢性期の概念、慢性期にある患者の看護		
4	2	終末期の概念、終末期にある患者の看護		
5	2	終末期の家族の看護		
6	2	各疾患の経過例		
7	2	まとめ		
8	2	手術療法の意義・目的		
9	2	手術療法の特徴		
10	2	手術療法を受ける患者の看護		
11	2	術前の患者の看護①		
12	2	術前の患者の看護②		
13	2	術中の患者の看護		
14	2	術後の患者の看護		
15	2	終講試験／まとめ		
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 7				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
臨床看護概論Ⅱ (症状別、治療・処置別看護)		30 時間	本村 美穂	2 年次
【授業の概要および目標】				
症状のある対象の理解とその状態に応じた看護の方法を学ぶ。症状を訴える患者に対して的確な看護が実践できるようにシミュレーション学習を通して養う。また治療・検査・処置を受ける対象への看護の基本的な知識・技術について学習する。				
授業計画		授 業 内 容	担当	
回	時間			
1	2	全身症状を示す患者の看護①	本村	
2	2	全身症状を示す患者の看護②		
3	2	呼吸器症状を示す患者の看護		
4	2	循環器症状を示す患者の看護		
5	2	消化器症状を示す患者の看護		
6	2	腎・泌尿器症状を示す患者の看護		
7	2	脳神経症状を示す患者の看護		
8	2	検査を受ける患者の看護／安静療法を受ける患者の看護		
9	2	食事療法を受ける患者の看護／薬物療法を受ける患者の看護		
10	2	輸液療法を受ける患者の看護／運動療法を受ける患者の看護		
11	2	救急処置を受ける患者の看護手術療法を受ける患者の看護		
12	2	集中治療を受ける患者の看護		
13	2	放射線療法を受ける患者の看護／透析療法を受ける患者の看護		
14	2	精神療法を受ける患者の看護		
15	2	終講試験／まとめ		
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 7				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
臨床看護概論Ⅲ (場における看護)		10 時間	本村 美穂	2 年次
【授業の概要および目標】 看護の活動の場は病院、診療所、訪問看護・福祉施設、教育施設、介護保健施設・企業の健康管理室など多様化している。それぞれの特徴や看護について学習する。				
授業計画		授 業 内 容		
回	時間			
1	2	外来医療における看護		
2	2	入院医療における看護		
3	2	在宅医療における看護		
4	2	継続看護		
5	2	まとめ/終講試験		
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 7				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
成人看護方法論Ⅱ (消化器・感覚器・腎泌尿器疾患患者 の看護、放射線療法と看護)		30 時間	北中 美由紀 忽那 晴央 小畑 俊男 小野 雄大 多田 直美 田中 宏美 片山 亮	2 年次
【授業の概要および目標】 成人期における消化器系・感覚器系腎泌尿器系に障害のある患者の症状、治療から患者の苦痛を理解し、看護の必要性・方法を学習できる。				
授業計画		授 業 内 容		担当
回	時間			
1	2	消化器系障害の看護		北中
2	2	症状に対する看護		
3	2	検査・治療・処置を受ける患者の看護		
4	2	疾患を持つ患者の看護 (食道炎、胃潰瘍、胃がん、肝硬変、潰瘍性大腸炎、虫垂炎)		
5	2	感覚器系(皮膚)障害の看護、症状・治療・処置に対する看護		忽那
6	2	感覚器系(耳鼻咽喉)障害の看護、症状・治療・処置に対する看護		小畑
7	2	感覚器系(歯・口腔)障害の看護、症状・治療・処置に対する看護		小野
8	2	感覚器系(眼)障害の看護、症状・治療・処置に対する看護		多田直
9	2	腎泌尿器系障害の看護(腎不全、糸球体腎炎、膀胱がん)		田中宏
10	2	症状に対する看護		
11	2	検査・治療・処置を受ける患者の看護		
12	2	治療・処置を受ける患者の看護		
13	2	放射線医学と看護1		片山
14	2	放射線医学と看護2		
15	2	終講試験／まとめ		北中 忽那 小畑 小野 多田直 田中宏 片山
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 8、9、10				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
成人看護方法論Ⅲ (脳神経・運動器疾患患者の看護、リハビリテーション看護)		30 時間	北野 飛鳥 田中奈絵子 今岡 弘一 垣内 公允 石川 慎二 山口 真人	2 年次
【授業の概要および目標】 成人期における脳神経系・運動器系に障害のある患者の症状、治療から患者の苦痛を理解し、看護の必要性・方法を学習できる。またリハビリテーションの意義を理解し看護の必要性・方法を学習できる。				
授業計画		授 業 内 容	担当	
回	時間			
1	2	脳神経障害の看護	北野	
2	2	症状に対する看護		
3	2	検査を受ける患者の看護		
4	2	治療・処置を受ける患者の看護		
5	2	疾患を持つ患者の看護(脳血管障害、脳腫瘍、パーキンソン病)		
6	2	運動器系障害の看護	田中奈	
7	2	症状に対する看護		
8	2	検査を受ける患者の看護		
9	2	治療・処置を受ける患者の看護		
10	2	疾患を持つ患者の看護(骨粗しょう症、大腿骨頸部骨折、骨腫瘍)		
11	2	リハビリテーション概論と拘縮予防	今岡	
12	2	高齢者の嚥下の特徴と ST の関わり	垣内	
13	2	看護に役立つ呼吸療法の基礎知識	石川	
14	2	医療福祉先進国スウェーデンと比較した日本のリハビリとケアの課題	山口	
15	2	終講試験／まとめ	北野 田中奈 今岡 垣内 石川 山口	
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 9、10				
【評価方法】 筆記試験 レポート				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
老年看護方法論Ⅰ (高齢者の病態・治療・看護・地域 包括ケアシステム)		30 時間	山田 直子 金尾 久美	2 年次
【授業の概要および目標】 老年期の特徴を理解し、社会構造の変化や高齢社会における健康問題の動向と保健・医療・福祉対 策を学び、解決のための看護を理解する。				
授業計画		授 業 内 容		担当
回	時間			
1	2	外来受診をする高齢者の看護		山田
2	2	検査を受ける高齢者の看護		
3	2	薬物療法を受ける高齢者の看護		
4	2	入退院を必要とする高齢者の看護		
5	2	手術を受ける高齢者／救急対応を要する高齢者の看護		
6	2	高齢者が豊かに生きるために		
7	2	高齢者に多い疾患とその特徴		山田
8	2	高齢者の生活とリスクマネジメント		
9	2	系統別にみる症状・疾患と看護 1, 脳神経系 2, 循環器系 3, 呼吸器系		
10	2	系統別にみる症状・疾患と看護 4, 消化器系 5, 代謝機能 6, 運動器系		
11	2	系統別にみる症状・疾患と看護 7, 感染症 8, 皮膚 9, 感覚機能		
12	2	系統別にみる症状・疾患と看護 10, 精神活動 11, せん妄状態		
13	2	地域包括ケアシステム		金尾
14	2			
15	2	終講試験／まとめ		山田 金尾
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 11 老年看護				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
老年看護方法論Ⅱ (高齢者看護の実際・自立に向けた援助)		30 時間	山田 直子	2年次
【授業の概要および目標】				
高齢者の食生活、排泄、運動、休息、清潔について、身体的・精神的変化や疾患・環境との関連をふまえて理解する。また健康を障害された高齢者のADL自立のための看護援助について学習する。				
授業計画		授 業 内 容		担当
回	時間			
1	2	高齢者の暮らしを支える看護の実際 健康生活の維持 1, 生活環境		山田
2	2	高齢者の暮らしを支える看護の実際 健康生活の維持 2, 姿勢と動作		
3	2	高齢者の暮らしを支える看護の実際 健康生活の維持 3, 食生活と栄養		
4	2	高齢者の暮らしを支える看護の実際 健康生活の維持 4, 排泄		山田
5	2	高齢者の暮らしを支える看護の実際 健康生活の維持 5, 清潔 6, 衣生活		
6	2	高齢者の暮らしを支える看護の実際 健康生活の維持 7, 運動と睡眠・休息		
7	2	高齢者の生活とリスクマネジメント		
8	2	高齢者が豊かに生きるために A 自分の世界を生きる		山田
9	2	高齢者が豊かに生きるために B 高齢者のリハビリテーション		
10	2	高齢者が豊かに生きるために C 高齢者のセクシャリティ		
11	2	高齢者が豊かに生きるために D アクティビティケア		
12	2	高齢者が豊かに生きるために E エンドオブライフケア		
13	2	高齢者の在宅療養と看護 A 在宅看護の概念 B 在宅看護の実際		
14	2	高齢者の在宅療養と看護 C 在宅療養を支える看護 D 在宅療養者の家族への看護		山田
15	2	終講試験		
【テキスト・参考図書】				
医学書院 新看護学 13 老年看護				
【評価方法】				
筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
母性看護方法論		20 時間	中川 里美	2 年次
【授業の概要および目標】 周産期の母子における生理的変化と、その特性を理解し母子・夫・家族に対して必要な看護について学習する。				
授業計画		授 業 内 容		
回	時間			
1	2	妊婦の理解と看護		
2	2	産婦の理解と看護		
3	2	褥婦の理解と看護		
4	2	新生児の理解と看護		
5	2	妊娠の異常と看護		
6	2	分娩の異常と看護		
7	2	産褥の異常と看護・新生児の異常と看護		
8	2	合併症をもつ妊産褥婦とその管理		
9	2	産科手術・手技		
10	2	終講試験／まとめ		
【テキスト・参考図書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 12				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
小児看護方法論		20 時間	田中 奈絵子	2 年次
【授業の概要および目標】				
健康問題が子どもと家族に及ぼす影響について理解し、子どもの疾病の経過に応じた看護や特徴的な症状に対する看護について学習する。				
授業計画		授 業 内 容		
回	時間			
1	2	小児の多様な場における看護 Ⅰ 外来における小児と家族への看護 Ⅱ 入院時における小児と家族への看護 Ⅲ 地域・在宅で医療的ケアを必要とする小児と家族への看護 Ⅳ 災害時における小児と家族への看護		
2	2	小児疾患患児の看護 Ⅰ プレパレーション Ⅱ 小児看護の特殊技術 Ⅲ 特殊な問題をもつ小児の看護 Ⅳ 主な症状に対する看護		
3	2	おもな小児疾患の特徴と看護 先天性疾患、新生児の疾患、低出生体重児、成長・発育の障害		
4	2	おもな小児疾患の特徴と看護 呼吸器系の疾患		
5	2	おもな小児疾患の特徴と看護 循環器系の疾患		
6	2	おもな小児疾患の特徴と看護 消化器系の疾患、血液・造血器系の疾患、内分泌系疾患、代謝疾患		
7	2	おもな小児疾患の特徴と看護 腎・尿路・生殖器系の疾患 脳・神経・筋系の疾患、免疫・アレルギー疾患、膠原病		
8	2	おもな小児疾患の特徴と看護 感染症、皮膚疾患、眼科疾患、耳鼻咽喉科疾患、口腔外科疾患 小児悪性固形腫瘍、事故・外傷と整形外科疾患、精神疾患と心身医学		
9	2	その他の小児疾患・問題 乳児栄養障害と看護、その他の問題を抱える小児への支援、小児の救急と看護		
10	2	終講試験/まとめ		
【テキスト・参考図書】				
メヂカルフレンド社 看護学入門 12 母子看護				
【評価方法】				
筆記試験 もしくは 課題レポート				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
精神看護概論		30 時間	前田 光章	2 年次
【授業の概要および目標】 現代社会の精神医療・看護の諸問題を踏まえて、精神科医療、看護の沿革、歴史的変遷を通して精神障がい者に対する法および倫理感の重要性について学習する。				
授業計画		授 業 内 容		
回	時間			
1	2	第 1 章 心の健康		
2	2			
3	2	第 1 章 心の健康		
4	2			
5	2	第 1 章 心の健康		
6	2			
7	2	第 2 章 精神看護の特質		
8	2			
9	2	第 2 章 精神看護の特質		
10	2			
11	2	第 6 章 精神保健医療福祉の歴史		
12	2			
13	2	第 7 章 精神保健医療福祉と法律		
14	2			
15	2	終講試験／まとめ		
【テキスト・参考書】 メヂカルフレンド社 看護学入門 13 精神看護				
【評価方法】 筆記試験				
【備考】				

専門分野

授業科目名		時間数	担当講師名	時期
精神看護方法論		40 時間	丸山 太一 中西 正吾	2 年次
【授業の概要および目標】				
主な精神疾患の検査・治療法について理解し、看護に活用するための基礎的知識を学ぶ。精神看護の考え方、精神疾患患者の特徴と現在推奨されている地域での生活と理解、方法について精神疾患患者と関わる対応を通して、精神看護師の役割について学習する。				
授業計画		授 業 内 容		
回	時間			
1	2	第 3 章 精神症状と精神障害の理解	丸山	
2	2			
3	2	第 3 章 精神症状と精神障害の理解		
4	2			
5	2	第 3 章 精神症状と精神障害の理解		
6	2			
7	2	第 4 章 精神障害の主な治療		
8	2			
9	2	第 4 章 精神障害の主な治療		
10	2			
11	2	第 5 章 精神看護の実際	中西	
12	2			
13	2	第 5 章 精神看護の実際		
14	2			
15	2	第 5 章 精神看護の実際		
16	2			
17	2	第 5 章 精神看護の実際		
18	2			
19	2	第 5 章 精神看護の実際		
20	2	終講試験／まとめ	丸山 中西	
【テキスト・参考図書】				
メヂカルフレンド社 看護学入門 13 精神看護				
【評価方法】				
筆記試験				
【備考】				



学籍番号

名前
